

東京都職員（職業訓練Ⅲ類）採用選考試験問題

令和5年1月21日実施

指示があるまで開いてはいけません。

一般教養

- 1 問題は全部で22ページ、20問です。
- 2 問題用紙及び解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名を記入してください。
- 3 試験時間は60分間です。途中退出はできません。
- 4 解答は必ず解答用紙に記入してください。問題用紙に記入しても正答と認めません。
- 5 解答を訂正するときは、消しゴムできれいに消してから新しい解答を記入してください。
- 6 問題用紙及び解答用紙は、持ち帰ることはできません。

職 種	受験番号	氏 名
職業訓練		

（東京都産業労働局）



【問 1】

次の文章の内容と合致するものとして最も適切なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：今泉忠明『猫脳がわかる！』

- 1 室内飼いの猫は、ノラ猫のように自ら獲物を確保する必要がないので、ノラ猫よりも縄張り意識は強くないといえる。
- 2 猫の帰巣本能は、猫によって大きく異なると考えられ、また、完全な室内飼いの猫の場合、帰巣本能の能力を発揮する可能性は低いと思われる。
- 3 ノラ猫のふだんの行動範囲は、直径500メートルくらいといわれているが、時には、半径12キロくらいになることもある。
- 4 猫の帰巣本能については、体内時計が関係しているとする説、地球の磁気に関わるとする「磁気感知」説、五感から得る情報に関わるとする「感覚地図」説がある。
- 5 「猫が家に付く」といわれるのは、飼い猫は自分の縄張りが明確であり、他の猫から自分の縄張りを荒らされることがなく安心できるからである。

【問 2】

次のうち、下線部の漢字が正しいものはどれか。次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 新入社員を勸迎する。
- 2 道で遇然出会う。
- 3 裁判所で審議する。
- 4 租税の負担が重い。
- 5 専門家に任せる。

【問 3】

次の文章の内容に合致するものとして最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Nikki Tsukamoto Kininmonth, “A small gesture makes a big impression”

Asahi Weekly (2021.6.20号)

offhand* ぞんざいな curated* 品揃え豊富な transaction* 処理
proffered* 進呈した mundane* 日常的な chasm* 隔たり impromptu* 即興の
nonchalant* さりげない alighted* 下車した

- 1 筆者が近くの書店に入ろうとすると、レジにいたスタッフから、いらっしゃいませと声をかけられた。
- 2 筆者が近くの書店で会計を済ませようとする、店員さんはクッキーの絵が描かれたしおりを一枚くれた。
- 3 筆者は書店での出来事から、店員が客の来店時に「いらっしゃいませ」のあいさつをするようにと指示された、ある全国展開のファーストフード店のことを思い出した。
- 4 筆者は、個人的には、お店に入る度にいちいち世間話をしたり、支払いの時に単に感謝の気持ちを伝えたりすることは煩わしいと感じている。
- 5 筆者は東京でも、見知らぬ人の中で、さりげない社会的な交流が広まると都会暮らしもリラックスしたものになると思っている。

【問 4】

Aさんは毎週水曜日と土曜日の2回、あるコーヒーショップに行き1回につき1ポイントの来店ポイントを貯めることにしている。ある年の9月1日水曜日に1回目のポイントを得たが、20ポイントに達するのは、何月何日何曜日か。次の1～5のうちから一つ選べ。なお、来店ポイントがつくのは1日につき1回限りであり、他の曜日にはこの店に行かないものとする。

- 1 11月3日水曜日
- 2 11月6日土曜日
- 3 11月10日水曜日
- 4 11月13日土曜日
- 5 11月20日土曜日

【問 5】

1本100円のペンを x 本と1本150円のペンを y 本買うと、代金は1,000円では足りないが、1,100円ではおつりがくる。また、100円のペンを y 本と150円のペンを x 本買うと、代金は900円では足りないが、1,000円ではおつりがくる。 x の値として正しいものはどれか。次の1～5のうちから一つ選べ。なお、消費税は内税となっておりこれ以上に課税はないものとする。

1 2

2 3

3 4

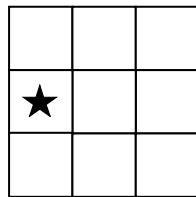
4 5

5 6

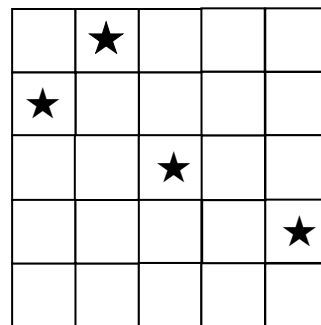
【問 6】

図①の中に★を1つだけ含む正方形は4個ある。では、図②の中に★を2つだけ含む正方形は何個あるか。次の1～5のうちから一つ選べ。

【図①】



【図②】



- 1 3個
- 2 4個
- 3 5個
- 4 6個
- 5 7個

【問 7】

A、B、C、D、Eの5人の所持金について、次のことがわかっているとき、所持金が最も多いのは誰か。次の1～5のうちから一つ選べ。

「AとDの所持金の合計は、Eの所持金と等しい」

「AとEの所持金の平均は、BとCの所持金の平均と等しい」

「Aの所持金は、Bの所持金より多い」

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

【問 8】

次の表は、モバイル機器による平日のインターネット利用項目別平均利用時間の推移を示したものである。この表から確実にいえることとして、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

モバイル機器による平日のインターネット利用項目別平均利用時間の推移

(単位：分)

利用項目 \ 年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
メール	18.9	16.5	14.5	15.2	15.5	17.6	17.9
ブログ・ウェブサイト	8.6	8.4	10.0	12.0	12.1	12.7	14.1
ソーシャルメディア	6.5	14.2	18.0	17.8	22.2	24.5	24.6
動画サイト	2.5	2.5	4.0	4.7	7.5	10.4	14.1
オンライン・ソーシャルゲーム	4.1	5.4	8.9	10.0	11.8	12.1	12.3

- 1 モバイル機器による平日のインターネット利用時間全体（表中の5項目の合計）に占める、動画サイトの割合とオンライン・ソーシャルゲームの割合は、2018年にはどちらも2割を超えている。
- 2 モバイル機器による平日のインターネット利用時間全体（表中の5項目の合計）についてみると、2014年から2018年は5年連続で1時間を超えている。
- 3 2012年と2018年を比較すると、ソーシャルメディアの増加率は、ブログ・ウェブサイト増加率の4倍以上である。
- 4 2014年から2018年までの5年間の、メールの平均時間は16分未満である。
- 5 2013年にメールとソーシャルメディアの合計が、モバイル機器による平日のインターネット利用時間全体（表中の5項目の合計）に占める割合は7割を超えている。

【問 9】

次の表は、海洋汚染の発生確認件数の推移を示したものである。この表から確実にいえることとして、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

海洋汚染の発生確認件数の推移 (単位：件)

海洋汚染 \ 年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
油	247	293	286	283	275
廃棄物	112	111	125	113	144
有害液体物質	9	21	8	5	3
その他	24	12	6	13	10

(注) その他とは、工場排水等である。

- 1 表中の5年間では、海洋汚染の発生確認件数の合計が400件を超えなかった年は2回ある。
- 2 表中の5年間では、海洋汚染の発生確認件数の4項目のうち、有害液体物質による汚染が全体の5%を超えた年がある。
- 3 2016年から2018年にかけて、海洋汚染の発生確認件数の4項目のうち、油による汚染が4項目合計に占める割合は減少し続けている。
- 4 表中の5年間では、海洋汚染の発生確認件数の4項目のうち、廃棄物による汚染が全体の25%を超えなかった年はない。
- 5 表中において、前年比減少率の減少幅が最も大きいのは2016年の「その他」で、前年比増加率が最も大きいのは2018年の「その他」である。

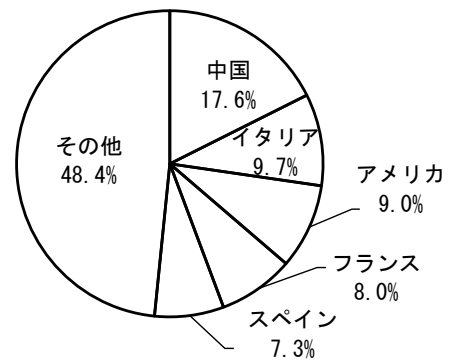
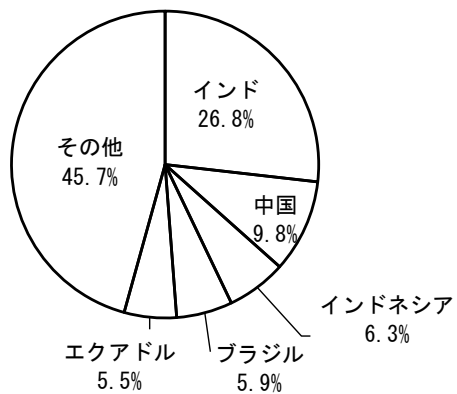
【問 10】

次の図は、ある年における作物Aと作物Bの、おもな国の生産量の割合を示したものである。この図から確実にいえることとして、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

作物Aと作物Bの、おもな国の生産量の割合

作物A 世界計 113,920 (千トン)

作物B 世界計 74,280 (千トン)



- 1 中国の作物Aの生産量と、イタリアの作物Bの生産量はほぼ同じである。
- 2 中国では、作物Aの生産量が作物Bの生産量を上回っている。
- 3 インドの作物Aの生産量は、中国の作物Bの生産量の3倍を上回っている。
- 4 ブラジルの作物Aの生産量とアメリカの作物Bの生産量は、いずれも650万トンを超えている。
- 5 生産量上位3～5位の3か国の生産量の割合は、作物Aも作物Bも20%を超えている。

【問 11】

内閣総理大臣と国務大臣に関する記述として、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 行政権の行使について、内閣総理大臣は、内閣を代表して国会に対する責任を負う。
- 2 内閣総理大臣と国務大臣は、全員必ず国会議員の中から選ばなければならない。
- 3 内閣総理大臣は、国会によって国会議員の中から指名され、天皇により任命される。
- 4 国務大臣になるために必要な資格や要件は、国会議員であること以外にはない。
- 5 内閣総理大臣は、国会の同意を得れば、国務大臣を任命したり罷免したりできる。

【問 12】

次のうち、地方税であり、直接税であるものとして、最も適切なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 自動車税
- 2 相続税
- 3 酒税
- 4 入湯税
- 5 印紙税

【問 13】

日本の選挙制度に関する記述として、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 大選挙区制と小選挙区制を比較すると、小選挙区制は死票が少ない一方、小党乱立による政治の不安定を招きやすい。
- 2 小選挙区制は、同一政党内での同士討ちを生み、派閥争いを発生させやすい。
- 3 比例代表制は、全国を1区または大まかなブロックとするため、選挙区制に比べて二大政党制につながりやすく、強い与党が生まれやすい。
- 4 日本の選挙制度では、小選挙区の立候補者が同時に比例区の名簿登載者になる重複立候補制は認められていない。
- 5 選挙運動の総括主宰者、出納責任者などが買収などの選挙犯罪で刑に処せられたとき、候補者本人が買収を行っていないとしても、その当選は無効になる。

【問 14】

次の記述にあてはまる人物として、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

「実存主義の哲学者で、科学などのように『人間の本質』を合理的に説明していくのではなく、一人ひとりが自分本来のあり方へと目覚めていくことを、『実存は本質に先立つ』と表現し、私たちは自らが下す自由な決断の責任を全人類に対して負わなければならないとして、社会参加（アンガジュマン）の重要性を説いた」

- 1 サルトル
- 2 ニーチェ
- 3 デカルト
- 4 マルクス
- 5 ベンサム

【問 15】

大航海時代についての記述として、最も適切なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 初めて世界一周をなしとげたのは、イギリスの船隊であった。
- 2 ポルトガルの支援を受けたマゼランが、初めてアフリカ南端に到達した。
- 3 ヨーロッパから初めて海路でインドへ到達したのはヴァスコ・ダ・ガマであった。
- 4 コロンブスはポルトガルの援助を受けて大西洋を横断し、カリブ海の島へ到達した。
- 5 オランダ人はアメリカ大陸に到達すると、当時栄えていたインカ帝国を滅ぼした。

【問 16】

世界を州で区分すると、日本はアジア州に入る。アジア州をさらに小さな地域に分けたときにアラビア半島を中心とした中東地域が位置する地域として、最も適切なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 東アジア
- 2 中央アジア
- 3 南アジア
- 4 東南アジア
- 5 西アジア

【問 17】

次の説明にあてはまる脊椎動物として、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

「肺呼吸する恒温動物で、陸上に殻のある卵を産む」

- 1 鳥類
- 2 魚類
- 3 両生類
- 4 爬虫類
- 5 哺乳類

【問 18】

気圧に関する記述として、最も適当なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

- 1 気圧は、標高が高い場所へ行くほど高く、海底など海面より低い場所ほど低くなる。
- 2 気圧が1気圧よりも高いところを高気圧、低いところを低気圧という。
- 3 空気のかたまりが上昇すると膨張して温度が上がり、水蒸気が凝結して雲ができる。
- 4 密封された菓子の袋は、気圧の高いところでは中の空気が膨張し、大きくふくらむ。
- 5 気圧を表す単位はヘクトパスカルといい、1気圧は約1013ヘクトパスカルである。

【問 19】

2022 年の「少子化社会対策白書」及び「高齢社会白書」に関する記述として最も適切なものを次の 1～5 のうちから一つ選べ。

- 1 2020 年の出生数、合計特殊出生率はともに過去最低となった。
- 2 2020 年における都道府県別合計特殊出生率は、東京都が最も高い。
- 3 65 歳以上が総人口に占める割合は 2025 年に 30% を超え、2065 年には 2 人に 1 人以上が 65 歳以上になると推計されている。
- 4 2010 年に比べ 2019 年の平均寿命は延びているが、健康寿命については横ばいである。
- 5 2011 年に比べ 2021 年の就業率は 60～64 歳、65～69 歳、70～74 歳、75 歳以上それぞれの区分で伸びている。

【問 20】

近年の時事について述べた以下の文の[]に当てはまる語句として、最も適切なものを次の1～5のうちから一つ選べ。

北欧のフィンランドとスウェーデンは2022年5月、欧米の軍事同盟[]への加盟を同時に申請した。両国ともロシアによるウクライナ侵攻で危機感を強め、長年保ってきた中立の立場からの転換を決断した。

- 1 NATO
- 2 ANZUS
- 3 AUKUS
- 4 TPP
- 5 BRICS

